

2026年度(第18期)官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学JAPAN新・日本代表プログラム～(2026年4月に大学2年生以上)
京都大学学内募集要項

※2026年度4月1日時点で大学1年生(大学1年生枠)の募集については別途通知予定

1. 概要

本制度では、学生等が自ら定めた明確な目的と意欲的な目標に基づき立案した諸外国等での「実践活動」を含む留学(以下「留学計画」という)を支援します。また、採用学生には留学先において日本や日本の地域の良さを発信する「アンバサダー活動」、留学中や帰国後に、留学で得た体験、意義や成果を積極的に発信し留学機運醸成に寄与する「エヴァンジェリスト活動」にそれぞれ取り組むことが求められます。その他、付随する様々な活動・研修に確実に参加でき、奨学金独自のルールを守り、主体的に行動できる方の申し込みを期待します。

本奨学金でいう「実践活動」とは、単なる座学や知識の蓄積だけではなく、実際の社会との関わりを通じて多様な学びを得ることができる学修活動のことを指します(インターンシップ、フィールドワーク、ボランティア、プロジェクトベースドラーニング、実験、実習など、上記の趣旨に合致する多様な学修活動を含みます)。

2. 支援内容

* 共通

留学準備金：21万円(アジア地域)または35万円(その他の地域)

授業料：30万円(全地域)※授業料の支払いが発生する場合のみ・交換留学は除く

* 日本学生支援機構第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生奨学金月額：

12万円または16万円(留学先地域により異なる)

* 日本学生支援機構第二種奨学金に掲げる家計基準を超える学生：奨学金月額：6万円

詳細は、トビタテ事務局作成の募集要項の【6. 支援の内容】を確認。

3. 募集人数

トビタテ事務局作成の募集要項の【5. 募集コース、支援予定人数】を確認。

4. 申請資格等

本学で卒業または学位取得を目的とした課程に在籍する学生(休学中の者も含む)。

トビタテ事務局作成の募集要項の【7. 要件】を要確認。

5. 申請スケジュール・締切

本奨学金の応募には、(1)書類提出と(2)オンライン申請、両方を行う必要がある。本要項「6. 教務担当掛に提出する書類」に記載の書類を、申請時に自身が所属する学部・研究科の教務担当掛が指定した締切日までに提出すること。書類提出、オンライン申請のいずれかが欠けた場合、申請は受理しない。

※別途教員との面談のある学部・研究科もあるため、早めに教務担当掛へ締切を確認すること

※応募手順は、下記「11. 応募の手順」で確認すること

(1)書類提出

- ・締切日：**所属学部・研究科の教務担当掛が指定した日** ※要確認
 - ・提出先：申請時に所属する学部・研究科の教務担当掛
- ※必要書類については、下記「6. 教務担当掛に提出する書類」を確認

(2)オンライン申請

締切日：**所属学部・研究科の教務担当掛が指定した日** ※要確認

<参考資料>

- ・【京大生用】オンライン申請方法の手引き
- ・【トビタテ事務局作成】応募申請の手引き【学生用】

※2026年1月～2月に申請者がオンラインシステムに提出した内容を、確認を行う。不備や確認すべき事項等が見つかった場合は、申請者に修正依頼等を行うので、その場合は早急に対応すること。

6. 教務担当掛に提出する書類

1) 家計基準チェック用リスト(学部生用/大学院生用)

2) 2025年度(令和7年度)「課税証明書」自治体によっては「所得証明書」(2024年1月～12月分)

※2026年4月1日時点で学部生か大学院生かによって、使用するチェックシートおよび、提出する課税証明書(自治体によっては所得証明書)の対象者が異なるため注意

※詳細は、「家計基準に関する提出書類について.pdf」を確認

3) アカデミックカレンダー ※部局間もしくは大学間の交換留学に行く学生のみ

4) 出願書類確認票

※第18期応募書類事前準備シートの印刷物は提出不要

※語学能力試験のスコアは提出不要

※推薦状は不要

7. 選考

トビタテ事務局作成の募集要項の【9.選考、審査】【10.受験上の配慮申請について】を参照。

※本学で書類選考・面接等は一切実施しない

8. 留意事項

トビタテ事務局作成の募集要項の【11.派遣留学生の義務及び採用決定後の手続き等】【12.採用決定後の留学計画等の変更】【13.採用取消しまたは支援の終了等】【14.安全管理について】【15.個人情報の取扱いについて】を参照。

9. 全般的な注意事項

- ・記入内容および提出書類に虚偽があった場合は、全て取り消しとなる。
- ・語学学習のみを目的とした計画は支援対象外のため、注意すること。
- ・トビタテの留学計画と本学の学業を両立できるかどうかは、所属する学部や研究科の教務担当者や指導教員等とよく相談すること。
- ・申請者自身が事前によく調べ、留学計画を考えること。国際教育交流課では、実践活動の受入れ先機関の紹介や斡旋は一切行わない。アイデアを得たい場合は、先輩トビタテ生の留学経験が閲覧できる

留学大図鑑や、公式 YouTube チャンネルの先輩留学生インタビュー、トビタテ公式 note マガジン等を参考すること。また、AIESEC や IAESTE 等の海外インターンシップやボランティアなどの場を提供する学生団体に相談する方法もある。学生団体、企業や留学エージェント等の斡旋業者のプログラムに申し込む際は、申し込み前にこちらのページのトビタテからの注意喚起を確認し、十分注意すること。

- ・第一希望の機関での受入れが確定していない場合は、受入許可を得られない場合の代替計画等についても、申請者自身でよく検討すること。
- ・留学中は、必ず治療・救援費無制限の海外旅行保険に加入すること。加入費は自己負担となる。本学では、「学研災付海外留学保険」（略称・付帯海学）を用意しています。詳細は京都大学海外留学情報ポータルサイトをご確認ください。
- ・申請者や親族からのトビタテ事務局への問い合わせは認められないため、質問がある場合は必ず所属学部・研究科教務担当掛に連絡すること。

10. 応募の手順

- ① 「【トビタテ事務局作成】募集要項」、トビタテ！公式ホームページの FAQ をよく確認する
- ② 上記募集要項 p.9 「7.要件(1)(2)」を満たしているかどうか確認する
- ③ 所属する学部・研究科教務担当掛への提出は不要
- ④ 2024 年(令和 6 年)1 月～12 月の世帯収入がわかる「証明書類(課税証明書等)」を取得する

※2026 年 4 月 1 日時点で学部生か大学院生かによって、使用するチェックシートおよび、提出する課税証明書(自治体によっては所得証明書)の対象者が異なるため注意

- ⑤ 「京大家計基準チェック用リスト(学部生用/海外・学部生用/大学院生用)」を記入する
- ⑥ 留学計画を「第18期応募書類事前準備シート」に下書きとして作成する(電子作成推奨)
※所属する学部・研究科教務担当掛への提出は不要
- ⑦ 「【京大生用】オンライン申請方法の手引き」および「【トビタテ事務局作成】応募申請の手引き【学生用】」を確認し、オンラインシステム「ガクシー」でアカウントを作成する。
- ⑧ 「ガクシー」に応募情報を入力し、コースに応じて必要となる書類をアップロードする。「【京大生用】オンライン申請方法の手引き」のチェックポイントを確認のうえ、応募フォームを提出する。
- ⑨ 提出書類を「出願書類確認票」で確認してから、所属する学部・研究科教務担当掛へ学内提出書類を提出する

11. 応募に必要な書類のダウンロード

以下の URL からダウンロードできる。

URL : https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/C3JqQoPXuyXuQ_771WniSuAcVLMcliufPZUAg5AUTY_I_<書類一覧>

- ・【京大生用】学内募集要項.pdf
- ・【京大生用】オンライン申請方法の手引き.pdf
- ・【トビタテ事務局作成】募集要項.pdf
- ・【トビタテ事務局作成】応募申請の手引き【学生用】.pdf
- ・【トビタテ事務局作成】第18期応募書類事前準備シート.xlsx
- ・【学部生】京大家計基準チェック用リスト.docx
- ・【大学院生】京大家計基準チェック用リスト.docx
- ・出願書類確認票(学生・部局共通).xlsx
- ・家計基準に関する提出書類について.pdf

12. 関連ホームページ

[トビタテ！留学 JAPAN新・日本代表プログラム【大学生等対象】HP](#)

[ご質問 \(FAQ\)](#)

[留学大図鑑（先輩トビタテ生の体験談）](#)

[トビタテ！留学YouTubeチャンネル 先輩留学生インタビュー](#)

[トビタテ公式noteマガジン](#)

13. 問合せ先

所属する学部・研究科の教務担当掛